

東宝見聞録

梅雨入りしてから、まとまった雨が降らない日が続いていますが、それでも校内の紫陽花(あじさい)は生き生きと色づいてきました。紫陽花は花の色が土壌の pH によって酸性では青、アルカリ性では赤となるのはよく知られていますが、咲き始めのうすい黄緑色から次第に濃い青や赤に変わっていきます。紫陽花を眺めながら梅雨を楽しんでみましょう。

韓国姉妹校短期派遣報告

4月22日(土)～26日(水)の日程で4人の生徒を韓国へ派遣しました。校内の選考で選ばれたメンバーです。みんな姉妹校である金海伽耶(きめかや)高校との交流に熱意を持って応募してきた生徒たちです。派遣前にも韓国語の学習や出し物の練習など色々な準備をしてきました。

4月22日(土)

7:20 発の新幹線で鹿児島中央駅を出発。その後博多港から高速船に乗り、14:45 に釜山港へ到着しました。釜山港では姉妹校の金海伽耶高校の先生方が暖かく迎えてくれました。その後、釜山化学体験館を観覧しました。



4月23日(日)

生徒たちはホストファミリーと共に1日行動を共にしました。今回はそれぞれに2組のホストファミリーがつき、生徒たちを色々な所へ連れて行ってくれました。とても楽しい時間を過ごせた様子でした。

4月24日(月)

いよいよ金海伽耶高校へ。ホテルから電車で学校に向かいました。学校では歓迎会など催していただき、熱烈な歓迎を受けました。生徒たちはお互いに歌やダンスなどを披露し合いました。その後は音楽部やマジック部



など部活動の見学をしました。生徒たちはそれぞれの活動を通して交流を深めていたようです。



4月26日(水)

帰国の途につく前に、生徒たちは名残惜しそうにまた必ず韓国に来ると口々に言っていました。15時に鹿児島中央駅に到着しました。

今回の派遣で生徒たちは様々な事を得た様子です。この派遣をきっかけに自分に自信を持ち、色々な事にチャレンジして欲しいと思います。今後も国際交流に興味を持ち続け、色々な国との架け橋になってくれることを期待します。

クラスの絆深めた一日遠足

4月28日(金)に晴天の下で一日遠足が行われました。各学年、それぞれの目的地で一日を楽しみました。1年生は入学してまだまもなく、お互いを知りあうためのいい機会になりました。



1年は鹿児島国際大学と平川動物公園



4月25日(火)

学校訪問2日目です。この日もホテルから電車で学校に向かい、午前中は国語や音楽の授業見学をしました。午後からは金海国立博物館や金海首露王陵の見学をしました。

この日は最後の日ということもあり、夜には送別会も設けていただきました。

2年は吹上浜海浜公園



3年は知覧特攻平和会館と吹上浜海浜公園



よりよい学校づくりのために

5月30日(火)の5・6限に生徒総会が開催されました。生徒会と代議員により綿密に準備され整然とした会が行われました。議長の進行のもと生徒会予算の審議や生



徒要望の発表など、さすが高校生と思われる総会でした。議事の中には今後職員会等で審議されるに値するすばらしい意見もありました。生徒会役員の皆さん、準備・運営ご苦労様でした。

進路希望実現に向けて

5月10日(水)に第一学習社の長岡裕子先生をお招きして、2・3年生を対象とした小論文ガイダンスが実施されました。また、6月1・2日(木・金)には3年の就職希望者に対する模擬面接が行われました。

6月27日(火)からは期末考査が始まります。特に3年生は進路に関わる大事な試験となるので、全力をあげて取り組みましょう。

